

第12期(平成29年3月期)決算の概要

1. 連結決算の概要

(単位:億円、単位未満切捨て)

項目	平成29年 3月期 (A)	平成28年 3月期 (B)	増減		平成30年 3月期 通期見通し
			金額 (A-B)	率 (A-B)/(B)	
営業収益					
高速道路事業	2,366	2,441	▲ 75	▲ 3.1%	2,622
料金収入等	1,739	1,729	10	0.6%	1,827
道路資産完成高(注)1	626	711	▲ 85	▲ 11.9%	795
関連事業	133	128	4	3.9%	93
受託事業	65	76	▲ 10	▲ 14.3%	40
その他の事業(注)2	67	51	15	30.6%	52
セグメント間取引消去	▲ 3	▲ 1	▲ 2	-	-
	2,496	2,568	▲ 72	▲ 2.8%	2,715
営業費用					
高速道路事業	2,359	2,419	▲ 60	▲ 2.5%	2,615
道路資産賃借料	1,302	1,297	5	0.4%	1,402
道路資産完成原価(注)1	626	710	▲ 84	▲ 11.8%	795
管理費用	430	411	18	4.6%	417
関連事業	124	120	4	3.8%	85
受託事業	66	76	▲ 10	▲ 13.3%	40
その他の事業(注)2	58	43	14	33.4%	45
セグメント間取引消去	▲ 3	▲ 1	▲ 2	-	-
	2,481	2,538	▲ 57	▲ 2.3%	2,700
営業利益					
高速道路事業	7	22	▲ 14	▲ 67.5%	7
関連事業	8	8	0	4.7%	7
	15	30	▲ 14	▲ 48.1%	14
経常利益	18	33	▲ 15	▲ 45.3%	11
特別利益	0	0	▲ 0	▲ 98.2%	① 66
税金等調整前当期純利益	16	32	▲ 16	▲ 49.2%	77
法人税等	▲ 15	7	▲ 22	-	24
うち厚生年金基金代行返上益に係る法人税等調整額	② ▲ 20	-	▲ 20	-	③ 20
親会社株主に帰属する当期純利益	30	24	6	27.2%	53

- ① 平成29年5月の建設関係法人厚生年金基金の代行返上に伴い、平成30年3月期において、厚生年金基金代行返上益66億円を計上する見込です。
- ② 厚生年金基金代行返上益の発生に伴う繰延税金資産の計上によるものです。
- ③ 上記②により計上した繰延税金資産の取崩によるものです。

(注) 1 道路資産完成高とは、完成した道路資産の高速道路機構への引渡額をいい、道路資産完成原価とは、当該道路資産の建設に要した費用をいいます。

2 関連事業の「その他の事業」には、休憩所等事業、駐車場事業、発生土再生活活用事業等を含んでおります。

3 平成30年3月期の通期見通しには、不確定な要因を含んでおり、将来の業績等を保証するものではありません。実際の業績等については、様々な要因により変化するものであることをご承知おき下さい。

2. 料金収入及び通行台数実績

項目	平成29年 3月期	平成28年 3月期	増減率
料金収入(億円)	1,732	1,723	0.5%
通行台数(千台)	274,951	272,643	0.8%
一日当たり通行台数(全体)(千台/日)	753	745	1.1%
一日当たり通行台数(普通車)(千台/日)	686	680	0.9%
一日当たり通行台数(大型車)(千台/日)	67	65	3.2%

(参考)平成29年3月期の個別業績

(単位:億円、単位未満切捨て)

項目	平成29年 3月期 (A)	平成28年 3月期 (B)	増減		平成30年 3月期 通期見通し
			金額 (A-B)	率 (A-B)/(B)	
営業収益					
高速道路事業	2,359	2,435	▲ 76	▲ 3.1%	2,621
料金収入等	1,732	1,723	8	0.5%	1,826
道路資産完成高	626	711	▲ 85	▲ 11.9%	795
関連事業	87	95	▲ 8	▲ 9.2%	61
受託事業	65	76	▲ 10	▲ 14.3%	40
その他の事業	21	19	2	10.6%	21
	2,446	2,531	▲ 85	▲ 3.4%	2,683
営業費用					
高速道路事業	2,361	2,425	▲ 63	▲ 2.6%	2,617
道路資産賃借料	1,302	1,297	5	0.4%	1,402
道路資産完成原価	626	710	▲ 84	▲ 11.8%	795
管理費用	433	417	15	3.7%	420
関連事業	83	90	▲ 7	▲ 8.1%	59
受託事業	66	76	▲ 10	▲ 13.3%	40
その他の事業	17	14	2	19.1%	19
	2,445	2,516	▲ 70	▲ 2.8%	2,677
営業利益					
高速道路事業	▲ 2	10	▲ 13	-	3
関連事業	3	5	▲ 1	▲ 28.7%	2
	1	15	▲ 14	▲ 93.4%	5
経常利益	4	18	▲ 14	▲ 77.1%	2
特別利益	-	0	▲ 0	-	① 66
税引前当期純利益	3	18	▲ 15	▲ 82.7%	69
法人税等	▲ 19	2	▲ 22	-	21
うち厚生年金基金代行返上益に係る法人税等調整額	② ▲ 20	-	▲ 20	-	③ 20
当期純利益	23	16	6	42.8%	47

① 平成29年5月の建設関係法人厚生年金基金の代行返上に伴い、平成30年3月期において、厚生年金基金代行返上益66億円を計上する見込です。

② 厚生年金基金代行返上益の発生に伴う繰延税金資産の計上によるものです。

③ 上記②により計上した繰延税金資産の取崩によるものです。

(注) 平成30年3月期の通期見通しには、不確定な要因を含んでおり、将来の業績等を保証するものではありません。実際の業績等については、様々な要因により変化するものであることをご承知おき下さい。